

令和3年度版

# かごしま地域学校協働活動 参考事例集

地域全体で未来を担う  
子どもたちの成長を支える



地域と学校が  
より輝くために



鹿児島県教育委員会

# もくじ

はじめに	1
<b>1 地域学校協働活動の現状と課題</b>	
(1) 市町村の取組状況	2
(2) 県教育委員会の取組状況と課題分析	3
<b>2 地域学校協働活動によって課題解決につなげた取組事例</b>	
(1) 関係団体等との連携の工夫	6
事例1 全保護者と各種地域団体による幅広い連携	
事例2 様々な関係団体と連携した次代を担う学舎活動	
事例3 学校教育活動に伝統芸能の継承を取り入れた活動	
事例4 高齢者クラブや女性団体等と連携した体験活動	
事例5 支援ボランティアと連携した学習活動	
事例6 地域の高齢者と連携した学校教育活動	
(2) 人材不足を解消する工夫	9
事例1 公民館講座の学びで大人もイキイキ！子どもの笑顔で地域も元気！	
事例2 小規模校の子どもたちといっしょに授業を受けます！	
事例3 公民館を中心にコーディネート！	
事例4 公民館主事を中心に！	
(3) 目的や目標を共有・共通理解するための工夫	11
事例1 学校のニーズと地域の思いを共有	
事例2 いつの間にかお互いが応援団！	
事例3 全教職員参加の「熟議」で課題共有	
事例4 広報誌やSNSを使って地域の内外に情報発信	
(4) 負担感を軽減するための工夫	13
事例1 できることを できるときに できるところから	
事例2 関係機関や団体が特技を生かして役割分担	
(5) 推進体制を構築するための工夫	14
事例1 副館長が地域のコーディネーター	
事例2 既存組織の協力を生かした活動の展開	
事例3 公民館を中心に、公民館自主学习グループも参画	
事例4 学校運営協議会組織を基盤とした教育活動の充実	
<b>3 地域学校協働活動及びコミュニティ・スクールに関する情報の紹介</b>	
(1) 文部科学省の情報サイト	16
(2) 鹿児島県の情報サイト	18
(3) 法令関係	18
(4) 参考資料	19

## はじめに

近年、少子高齢化やグローバル化、情報化の中で子どもを取り巻く環境が大きく変化し、学校の抱える課題は複雑化、多様化しています。また、地域における教育力の低下や家庭の孤立化といった問題もあります。そうした状況の中で、地域と学校がパートナーとして連携・協働し、社会総掛かりによる教育を実現することがますます重要になっています。

県教育委員会では、平成22年度から学校に対する多様な協力活動を軸とした「かごしま学校応援団推進プロジェクト」に取り組み、平成29年度からは中央教育審議会答申の提言と社会教育法の改正を受け、学校支援活動から地域学校協働活動へと移行してきました。令和2年度からは、「かごしま地域学校協働活動」と名称を改め、地域と学校が連携・協働して地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域と学校がパートナーとして連携・協働するための組織的、継続的な「地域学校協働活動」の体制整備が地域や学校の実状に応じて、一歩ずつ進められております。

コロナ禍の影響もありましたが、昨年度の市町村における取組状況（令和3年3月末現在）は、県下で89.8%の小・中・義務教育学校で学校支援活動を中心に行われています。

地域と学校がパートナーとして連携・協働し、社会総掛かりによる教育の実現には、新学習指導要領にあるように「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標を学校と地域が共有し、未来の担い手となるために必要な資質・能力を育む「社会に開かれた教育課程」の実現に向けて、相互の連携・協働のもとに学校づくりと地域づくりを進め、一体となって子どもたちの成長を支えていく必要があります。

今回、作成しました事例集は、今年度3会場で実施した、「かごしま地域学校協働活動研修会」に参加された方々へのアンケート結果をもとに、様々な立場から寄せられた地域学校協働活動を推進する上での困り感を共通課題とし、参考となる取組事例を掲載しました。

地域学校協働活動を推進していただいている方々、各市町村の教育行政関係者、教職員等の皆様に本事例集を参考にいただき、地域学校協働活動が一層充実するとともに、学校と地域住民のつながりがより深まり、よりよい地域社会の実現のきっかけになることを期待しております。

令和4年3月

鹿児島県教育委員会

# 1 地域学校協働活動の現状と課題

## (1) 市町村の取組状況

【表：市町村における多様な活動の取組状況（令和2年度鹿児島県社会教育・生涯学習の現状から抜粋）】

地域学校協働活動の内容【具体的活動】	市町村の取組率（％）		
	H30	R元	R2
<b>学校に対する多様な協力活動</b> ・授業の補助や部活動の支援 ・学校の花壇や通学路等の学校周辺環境の整備 ・学校行事の補助 ・子どもたちへの本の読み聞かせ ・登下校時の見守り活動 等	100.0	100.0	100.0
<b>地域人材育成・郷土学習</b> ・地域の産業や商店街の職場体験学習（キャリア教育） ・郷土の伝統（行事） ・文化（衣食住）芸能学習 等	69.8	90.7	90.7
<b>地域行事，イベント，祭り，ボランティア活動等への参加</b> ・地域のイベントにおけるボランティア体験学習 ・伝統行事や祭りでの伝統文化・芸能の発表や楽器の演奏 等	60.5	88.4	90.7
<b>放課後等における学習・体験活動（放課後子ども教室）</b> ・伝統文化体験や郷土学習，昔遊び等を取り入れた，重要な体験プログラムや学習支援 等	44.2	53.5	41.9
<b>土曜日等における教育支援活動（ふるさと学寮等）</b> ・企業や外部人材等による学習 ・体験プログラムやキャリア教育支援 ・地域の職場体験活動 ・企業エンジニアによるICTを活用したプログラミング講座 ・地域に在住する外国人や在外経験者による国際理解学習や語学・プレゼンテーション教室	27.9	48.8	44.2
<b>家庭教育支援活動</b> ・子育てサロン ・家庭教育相談室開設 ・子育て講演会 等	4.7	32.6	30.2
<b>学びによるまちづくり，地域課題解決型学習</b> ・地域の防災訓練への参画 ・地域防災マップの作成 ・防災教室 ・地域ブランド製品づくり ・地域の観光振興 ・地域の環境問題解決学習 ・地域課題を学ぶ子ども議会 等	9.3	41.9	37.2

各市町村における取組状況は、これまで「かごしま学校応援団事業」に取り組んできた成果もあり、3年連続取組率100%の学校に対する多様な協力活動を除いて、令和元年度については、平成30年度と比較すると残り全ての内容について取組が推進されています。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度と比較すると活動内容によっては、取組率が減少しているものもあります。

家庭教育支援活動は他の活動と比較すると特に取組率が低くなっていますが、県下の小・中・義務教育学校では家庭教育学級等の家庭教育支援活動がほぼ全ての学校で実施されています。この活動も地域と学校が目標を共有し、様々な関係団体等と連携した取組であれば地域学校協働活動のひとつになります。そう考えると、地域学校協働活動についてもっと理解を深めてもらう必要がありそうです。

## (2) 県教育委員会の取組状況と課題分析

### ア かごしま地域学校協働活動研修会の概要

令和3年度は鹿児島会場(鹿児島市)、北薩会場(薩摩川内市)及び大隅会場(鹿屋市)の3会場で、対面とオンラインによるハイブリッド方式で実施しました。また、スマートフォン等を用いたWebアンケートを質疑応答に活用して、参加者から多様な意見が出されるように工夫したことで、地域学校協働活動を推進する際の様々な課題や困り感を把握することができました。

#### 【研修会の内容】

- 説明「本県の取組状況と  
これからの推進等について」  
説明者 県教育庁社会教育課
- 講義  
演題「地域学校協働活動の充実に向けて」  
講師 鹿児島大学法文学部法経社会学科  
准教授 金子 満 氏
- 説明「Googleフォームについて」  
説明者 県教育庁社会教育課
- 質問事項への回答



【研修会の様子(大隅会場)】

#### 【研修会の参加状況】

※ ( ) はオンライン参加者数

会場	期日	地域学校協働活動推進員 (地域コーディネーター)	学校関係者	社会教育関係者	合計
鹿児島	R3.10.27	60	13	15	88(37)
北薩	R3.11.12	4	17	26	47(29)
大隅	R3.11.26	31	45	21	97(22)
合計		95	75	62	232(88)
昨年度(R2)(県内3会場)		87	38	63	188

### イ Webによるアンケート実施と集約

研修会に参加して地域学校協働活動を推進する際の課題や困り感ほどの程度解消されましたか。\*

- 解消された
- ある程度解消された
- あまり解消されていない
- 解消されていない

今後、取り入れて欲しい研修内容等がありましたら御記入ください。

回答を記入

研修会への要望や感想等を自由に御記入ください。

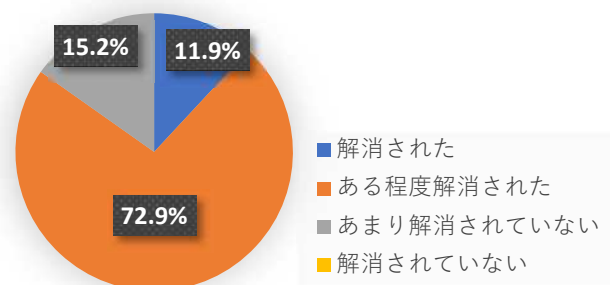
回答を記入

送信

#### 【左：実際のアンケート画面】

#### 【下：アンケート結果(瞬時に集計された画面)】

研修会に参加して地域学校協働活動を推進する際の課題や困り感ほどの程度解消されましたか。59件の回答



ウ アンケート結果から見える推進上の課題

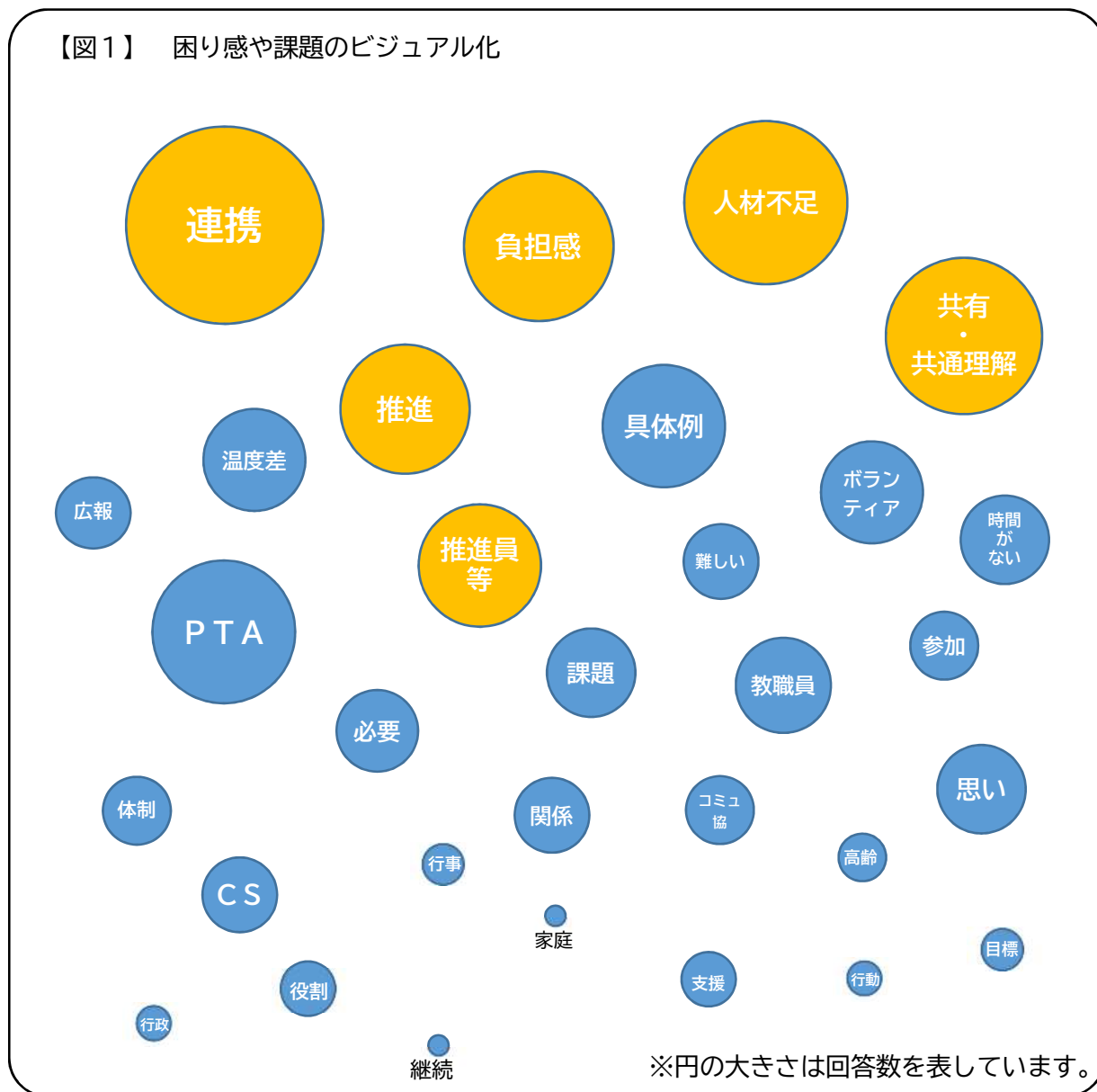


図1は、回答者が地域学校協働活動を推進する際の困り感や課題と感じている内容を分類し、その傾向を知るために全てに用いられている回答から重要語句（ワード）を集計して、その数の大小を表したものです。

図1を見ると、「連携」「人材不足」「共有・共通理解」「負担感」「推進」という重要語句（ワード）の円が大きくなったことから、重要語句をもとに回答された内容を改めて整理することとしました。



【地域住民との避難訓練：通山小学校学校応援団（志布志市）】

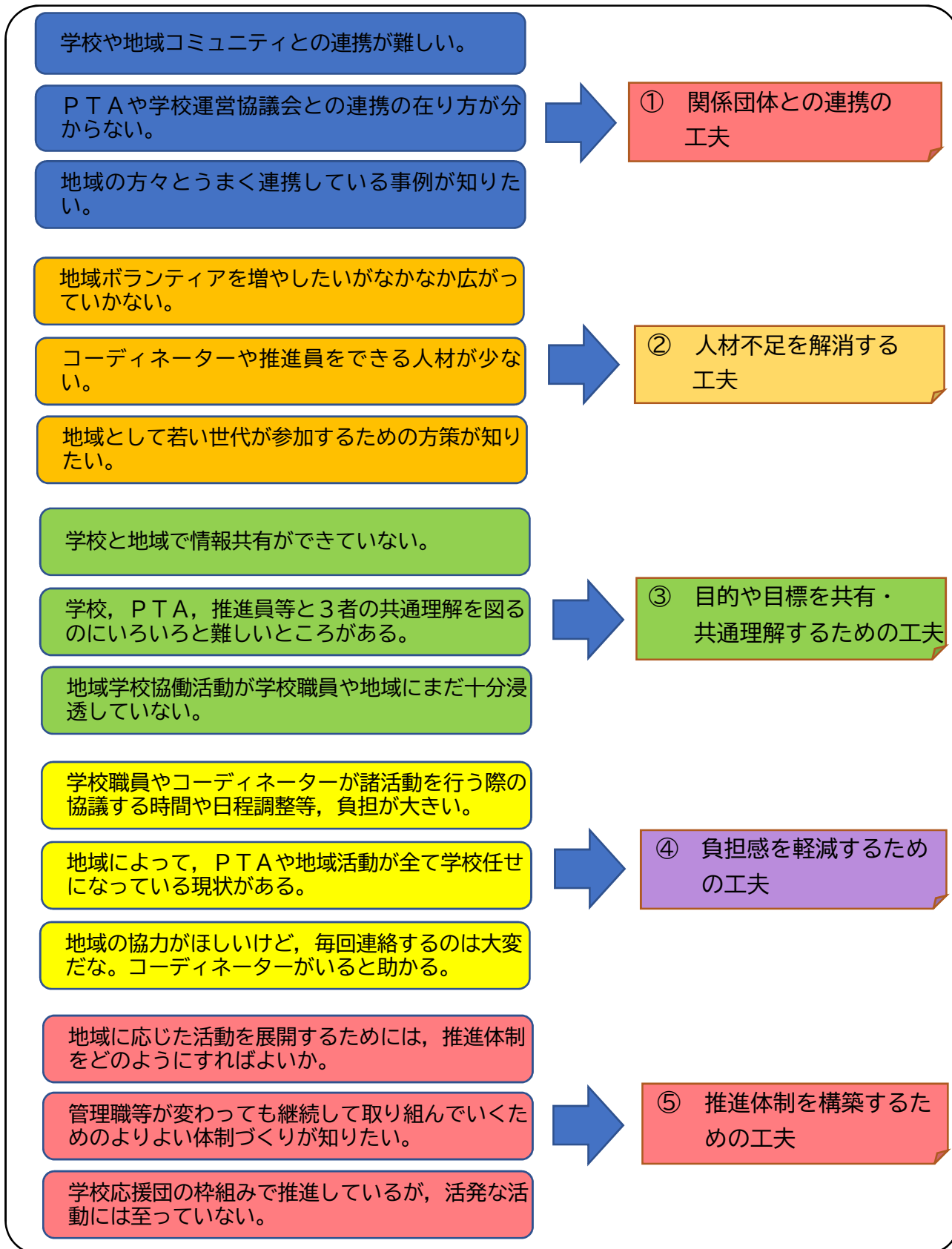


表1はアンケートによる回答を分類して地域学校協働活動を推進する際の課題を①から⑤の視点で整理したものである。

今後はこの視点に沿った実践事例（文部科学大臣表彰事例等）を紹介することで課題解決の一助となるのではないかと考える。



## 2 地域学校協働活動によって課題解決につなげた取組事例


### (1) 関係団体等との連携の工夫


1	全保護者と各種地域団体による幅広い連携 ～地域の子どもは地域で育てる～	活動内容
<p><b>【特徴】</b></p> <p>全ての保護者が推進員となり、コーディネーターと協力して活動を計画し、運営しています。年度初めの推進委員会で、活動のバランスを考慮し、関係団体（民生委員、食農推進委員会、親子読書会等）と調整を図りながら計画を立てています。</p>	<p>【かじかクラブ（田代小学校放課後子ども教室）（南九州市）】</p> <p>放課後等における学習・体験活動</p> <p>土曜日等における教育支援活動</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="237 568 699 911"> </div> <div data-bbox="762 568 1224 911"> </div> </div> <p>かじかクラブ推進委員会                      スクールガードによる放課後学習</p>	
	<p><b>【成果】</b></p> <p>地域住民が参加することによって、子どもたちは安心して学び、地域の方々も子どもの考えや様子を知る良い機会になっています。</p>	


2	様々な関係団体と連携した次代を担う学舎活動	活動内容																											
<p><b>【特徴】</b></p> <p>学校、校区公民館、民生委員、児童委員、PTA 等が連携して、組織の運営や様々な活動（環境保全活動、文化的活動、学習活動等）を行っています。</p> <p>年間計画</p> <table border="1" data-bbox="153 1496 477 1841"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>活動（休日）内容</th> <th>支援団体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>鯉のぼり上げ</td> <td>校区公民館</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>EM菌だんご投入</td> <td>校区公民館</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>校区六月灯（夏祭り） 空びん回収</td> <td>PTA</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>大谷川生態調査</td> <td>校区公民館</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>陶芸教室 花の寄せ植え教室 生け花教室 ふるさと探検隊 グラウンドゴルフ大会</td> <td>校区公民館 PTA</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>空びん回収</td> <td>PTA</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>風の子ごみ調査隊</td> <td>校区公民館</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ウォークラリー</td> <td>おやじの会</td> </tr> </tbody> </table>	月	活動（休日）内容	支援団体	4	鯉のぼり上げ	校区公民館	6	EM菌だんご投入	校区公民館	7	校区六月灯（夏祭り） 空びん回収	PTA	7	大谷川生態調査	校区公民館	11	陶芸教室 花の寄せ植え教室 生け花教室 ふるさと探検隊 グラウンドゴルフ大会	校区公民館 PTA	12	空びん回収	PTA	2	風の子ごみ調査隊	校区公民館	3	ウォークラリー	おやじの会	<p>【いきいき大丸学舎（南九州市）】</p> <p>放課後等における学習・体験活動</p> <p>地域行事、イベント、祭り、ボランティア活動等への参加</p> <p>土曜日等における教育支援活動</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="488 1496 860 1738"> </div> <div data-bbox="871 1632 1262 1861"> </div> </div> <p>大谷川生態調査                      六月灯（夏祭り）</p>	
月	活動（休日）内容	支援団体																											
4	鯉のぼり上げ	校区公民館																											
6	EM菌だんご投入	校区公民館																											
7	校区六月灯（夏祭り） 空びん回収	PTA																											
7	大谷川生態調査	校区公民館																											
11	陶芸教室 花の寄せ植え教室 生け花教室 ふるさと探検隊 グラウンドゴルフ大会	校区公民館 PTA																											
12	空びん回収	PTA																											
2	風の子ごみ調査隊	校区公民館																											
3	ウォークラリー	おやじの会																											
	<p><b>【成果】</b></p> <p>様々なふれあい活動を通して、相互理解が図られ、地域全体で子どもを育てるという意識が広がっています。</p>																												






3	学校教育活動に伝統芸能の継承を取り入れた活動 ～伝統芸能保存会との連携～	活動内容
<p>【特徴】</p> <p>学校経営基本構想に地域と連携した特色ある教育活動として「棒踊り・和太鼓の伝統芸能の継承」を位置づけて、保存会と連携して伝統芸能の継承に貢献しています。また地域ボランティアの専門知識や技能を生かした農業体験や俳句教室等の学習支援を行っています。</p>	<p>【川尻小学校支援地域本部（指宿市）】</p>   <p>棒踊りの指導</p> <p>俳句教室での支援</p>	<p>学校に対する 多様な協力活動</p> <p>地域人材育成 ・郷土学習</p>
<p>【成果】</p> <p>子どもたちはボランティアで学校を訪れた方々を覚え、学校外で会った時も「〇〇さん、こんにちは」などの挨拶が交わされるようになっています。</p>		



4	高齢者クラブや女性団体等と連携した体験活動 ～生かせ 地域の人材 三世代をつなぐ活動～	活動内容
<p>【特徴】</p> <p>担当団体が活動内容に応じて、計画的・組織的に指導ができるように、各関係機関（高齢者クラブ・女性団体等）が連携して、地域を挙げて様々な体験活動を行っています。</p>	<p>【たかた三世代塾（南九州市）】</p>   <p>太鼓踊りの伝承</p> <p>三世代によるミニ門松づくり</p>	<p>地域人材育成 ・郷土学習</p> <p>放課後等における 学習・体験活動</p> <p>土曜日等における 教育支援活動</p>
<p>【成果】</p> <p>指導者全員が地域のおよき人材であり、そのことも高田の良さの再発見につながっています。三世代塾という名前のお通り、子どもと保護者、地域の人材(高齢者)の三世代での活動を大切にしています。</p>		


5	支援ボランティアと連携した学習活動 ～お互いに情報を共有した円滑な活動～	活動内容
<p>【特徴】</p> <p>実施できる曜日や場所を学校側と調整し、支援ボランティアを2人配置できるように工夫しています。また学校と支援ボランティアがお互いに参加状況や取組状況について情報共有し、円滑に活動できるように連携しています。</p>	<p>【古仁屋中学校区支援地域本部事業（瀬戸内町）】</p>  <p>放課後コツコツ学習会</p> <p>家庭科調理実習の支援</p>	<p>学校に対する 多様な協力活動</p> <p>放課後等における 学習・体験活動</p>
<p>【成果】</p> <p>活動を通して、子どもと地域の方、先生が顔見知りになることで、地域と学校の連携が今まで以上に図られるようになりました。</p>		



6	地域の高齢者と連携した学校教育活動 ～地域の知恵とよさを生かした小さな村の大きな支援～	活動内容
<p>【特徴】</p> <p>奄美の文化や歴史、米づくりなど、地域の特色を生かした体験活動は、学校職員に十分な知識や経験が不足しているため、地域の高齢者の知恵を支援活動に生かして魅力ある教育活動となるように工夫しています。</p>	<p>【やまと大榎小学校区学校応援団事業（大和村）】</p>  <p>高齢者の指導による田植え</p> <p>高齢者の指導による八月踊り</p>	<p>学校に対する 多様な協力活動</p> <p>地域人材育成 ・郷土学習</p>
<p>【成果】</p> <p>学校が活動支援の要望リストを作成し、教育課程に位置づけ、コーディネーターと連携することで、計画的に高齢者の知恵を活用した充実した教育活動ができています。</p>		

(2) 人材不足を解消する工夫


1	公民館講座の学びで大人もイキイキ！ 子どもの笑顔で地域も元気！	活動内容
【特徴】	【丹波小学校区学校応援団事業（指宿市）】	学校に対する 多様な協力活動
<p>学校応援団協議会を中心に幅広い関係者の参画を得て、効果的な運営や支援活動が行われています。公民館講座で学んだ地域住民が、ボランティアとして学習支援等に成果を還元しています。</p>		
		
きな粉づくり指導の補助	町探検サポート	昔の遊び「竹馬」
【成果】		
<p>地域に根ざした既存の活動を、学校応援団活動に融合させることで、活動の拡充が図られるとともに、学校を地域全体で盛り上げようとする機運が高まっています。</p>		



2	小規模校の子どもたちといっしょに授業を受けます！	活動内容
【特徴】	【財部北校区学校応援団地域本部（曾於市）】	学校に対する多 様な協力活動
<p>小規模校の実態に応じて様々な応援活動を行っています。特に「学校応援団員が子どもと一緒に授業を受ける」という特色ある学習支援活動を行っています。</p>		
		
【成果】	読書感想の意見交換	子どもと同じように感想発表
<p>地域の方々が授業に参加することで子どもたちが刺激を受け、授業に深まりが見られるなど、大きな教育効果をもたらしています。地域の方々にとっても子どもと一緒に学び直すことにより、生きがいを感じる活動となっています。</p>		

3	公民館を中心にコーディネート！ ～市民講座の受講生が新たな人材に～	活動内容
<p><b>【特徴】</b></p> <p>公民館が中心となり，コーディネーター役を担うことで，多様な人材や活動団体・グループを学校教育の諸活動につなげることができ，より効果的な学習活動を提供することができます。</p>	<p>【かのや学校応援団串良地域学校支援活動（鹿屋市）】</p>  <p>市民講座の受講者による陶芸教室</p>  <p>郷土芸能「棒踊り」へ参加</p>	<p>学校に対する 多様な協力活動</p> <p>地域人材育成 ・郷土学習</p> <p>地域行事，イベント，祭り，ボランティア活動等への参加</p> <p>放課後等における 学習・体験活動</p> <p>土曜日等における 教育支援活動</p>
<p><b>【成果】</b></p> <p>学校応援団活動を行い，顔が見える関係を築くことで，子どもたちの安心・安全の確保につながっています。また，教職員も学校ボランティアの支援により，いつもの授業では気付かない子どもたちの実態が把握できるようになっています。</p>		

4	公民館主事を中心に！ ～近隣の高校生ボランティアも協力して～	活動内容
<p><b>【特徴】</b></p> <p>地域コーディネーター（校区公民館主事）を中心に，ボランティア登録者だけでなく，学校・PTA・小学校に隣接している高校など様々な地域住民や団体が連携して活動を行っています。</p>	<p>【今和泉小学校区地域学校協同活動（指宿市）】</p>  <p>書写の授業支援の様子</p>  <p>放課後子ども教室で活躍する 高校生ボランティア</p>	<p>学校に対する 多様な協力活動</p> <p>地域行事，イベント，祭り，ボランティア活動等への参加</p> <p>放課後等における 学習・体験活動</p>
<p><b>【成果】</b></p> <p>高齢者の方々は様々な活動を通して子どもとふれあい，楽しさ嬉しさを共感しています。どの活動においてもやりがいを感じることができ，生きがいづくりにつながっています。</p>		

(3) 目的や目標を共有・共通理解するための工夫

1	学校のニーズと地域の思いを共有 ～次世代へ引き継がれる伝統芸能～	活動内容
<p>【特徴】</p> <p>学校の「地域の伝統芸能を子どもたちに体験させたい」というニーズと保存会の「次世代に伝統芸能を継承したい」という思いを共有して取り組んでいます。全ての子どもが伝統芸能を体験することで、自分たちの生まれ育った町に対する誇りと、伝統を絶やしてはならないという強い責任感が生まれています。</p>	<p>【かのや学校応援団吾平地域学校支援本部（鹿屋市）】</p>  <p>運動会での披露にむけて</p>  <p>保存会 踊りの伝承</p>	<p>学校に対する 多様な協力活動</p> <p>地域人材育成 ・郷土学習</p> <p>地域行事、イベント、祭り、ボランティア活動等への参加</p> <p>放課後等における 学習・体験活動</p>
<p>【成果】</p> <p>異世代間の交流を通して学び伝えることの楽しさや、高齢者の活躍の場が広がり子どもたちと地域住民との絆も広がっています。</p>		<p>土曜日等における 教育支援活動</p>

2	いつの間にかお互いが応援団！ ～地域の方々と学校が寄り添い合う活動を通して～	活動内容
<p>【特徴】</p> <p>中学校統合によりこれまであまり交流がなかった人々が一つの校区民となった。そこで、生徒・保護者・地域の人々の交流を図り、地域の学校としての意識を高めるために活動を開始しました。学習に自信をもてない子どもたちを中心に声をかけ、「放課後学習支援、夏休み学習支援」を行っています。</p>	<p>【たるみず学校応援団（垂水市）】</p>  <p>夏休みの学習支援</p>  <p>通学バス</p>	<p>学校に対する 多様な協力活動</p> <p>放課後等における 学習・体験活動</p>
<p>【成果】</p> <p>バス添乗での声かけにより、子どもたちの挨拶がとともよくなりました。また、生徒たちからの挨拶にボランティアの方々も元気をもらっており、相互に応援し合う状況となっています。</p>		

3

### 全教職員参加の「熟議」で課題共有 ～生徒・教職員・保護者等が責任を果たす～

活動内容

## 【特徴】

【生冠中学校運営協議会（いちき串木野市）】

学校運営協議会の委員が地域学校協働本部を運営し、学校、保護者、地域住民を結ぶ架け橋的な役割をし、学校の要望や保護者・地域の願いを受け、「熟議」と「討議」を重ねながら課題解決を目指し、お互いの立場や果たすべき役割への理解を深め、個々が納得して自分の役割果たせるようにしています。



推進員と学校全職員との「熟議」

生冠中(生冠, 冠岳小)学校 (PTA)		生冠中学校運営協議会		生冠地区まちづくり協議会	
役員	委員氏名	備考			
会長		元生冠地区公民館長	元小学校長		
副会長		民生委員 元生冠小PTA会長			
		生冠地区女性部会長			
		元生冠中PTA会長			
		元生冠中PTA会長			

授業支援PT	キャリア教育PT	生徒ボランティア推進PT
① 書道授業	① 総合的な学習の時間	① 花冠祭
② 和楽器授業	【テーマ学習】	② 敬老ふれあい活動
③ 技術分野授業	② 職場体験学習	③ 地域清掃活動
④ 家庭分野授業	③ 職業講話	④ 寒山子製作活動
⑤ 武道授業	④ 人権教育	⑤ 生冠地区敬老会
⑥ 読書活動	⑤ 国際理解教育	⑥ 特老等訪問活動
⑦ 体育大会	⑥ 環境教育	⑦ 抽屋敬老会訪問
⑧ 文化祭	⑦ 原子力防災訓練	⑧ 生冠小 地区運動会
⑨ 期成会ロードレース大会	⑧ 道路面接練習	⑨ 冠岳小 地区運動会
⑩ その他	⑨ その他	⑩ その他

学校運営協議会組織図

## 【成果】

地域住民は講話の機会や多様な支援への関わりによって、気軽に子どもと話ができるようになった。また、安心・安全な地域づくりにもつながっています。

学校に対する多様な協力活動  
地域人材育成・郷土学習  
地域行事、イベント、祭り、ボランティア活動等への参加  
学びによるまちづくり、地域課題解決型学習

4

### 広報誌やSNSを使って地域の内外に情報発信 ～活動を地域全体で共有～

活動内容

## 【特徴】

【牛尾校区コミュニティ協議会（伊佐市）】

地域の全世帯に配布するコミュニティ広報誌で、行事や活動内容の周知や報告をしています。また、地域に住んでいなくても牛尾校区の活動が分かるようにSNSを活用して、校区出身者等向けに情報発信しています。



「牛尾っ子見守り隊」による交通安全教室








運動会での「牛尾棒踊り」披露



## 【成果】

子どもと地域住民の交流が盛んになり、顔馴染みの関係が築かれ、青少年の健全育成の効果も高まっています。また、高齢者にとっては、見守り活動や学習支援が楽しみとなり、生きがいにもなっています。



学校に対する多様な協力活動  
地域人材育成・郷土学習  
地域行事、イベント、祭り、ボランティア活動等への参加  
土曜日等における教育支援活動

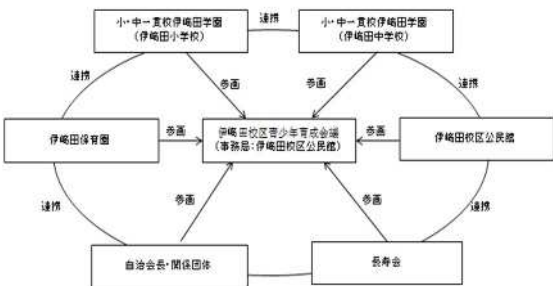

(4) 負担感を軽減するための工夫

1	できることを できるときに できるところから ～レベルに応じた学校支援～	活動内容	
【特徴】	【いちき地域学校支援地域本部事業（いちき串木野市）】	学校に対する 多様な協力活動	
<p>学校支援ボランティアの募集に当たっては、「できることを できるとき できるところ」を合い言葉に、支援内容をレベル1からレベル5に設定し、地域住民が気軽に登録して、可能な範囲で学校支援が行えるように工夫しています。</p>			
			
<p><b>レベル1</b> 自分のできる時間に できる範囲で支援</p>	<p><b>レベル2</b> 自分のできる時間に 一定の回数で支援</p>	<p><b>レベル3</b> 自分のできる範囲で 決まった時間の中で 支援</p>	<p><b>レベル4</b> 学校の要請に応じて 決まった時間の中で 支援</p>
【成果】			↓
<p>支援活動に参加する人数が増えるなど、年々学校と地域の結びつきが深まっています。</p>			<p><b>レベル5</b> 学校の要請に応じて教科指導や自分の経験等を生かして支援</p>

2	関係機関や団体が特技を生かして役割分担	活動内容
【特徴】	【清水地域子ども教室（南九州市）】	放課後等における 学習・体験活動
<p>活動は、校区公民館組織である青少年育成部会が中心となって運営を行い、内容によって、様々な関係機関や団体が分担して地域ぐるみで取り組んでいます。また、案内を地域の全家庭に配布したり、集落放送を活用したりして、参加を呼びかけています。</p>		
		土曜日等における 教育支援活動
<p>地域・保護者・子どもでの田植え</p>		<p>地域・保護者・子どもでのピザづくり</p>
【成果】		
<p>地域の子どもの地域で育てるという意識が地域全体に広がり、「活動に参加したいので、案内を届けてください。」という声も増えています。</p>		

(5) 推進体制を構築するための工夫

1	副館長が地域のコーディネーター	活動内容
【特徴】	【蓬原小学校運営協議会（志布志市）】	学校に対する 多様な協力活動
<p>校区公民館副館長が地域学校協働活動推進員となり、学校と地域のコーディネーター役を担っているため、授業支援の希望や職員からの要望が関係者に伝わりやすく、素早い対応が可能となっています。</p>		地域人材育成 ・郷土学習
		土曜日等における 教育支援活動
運動会での「棒踊り」披露	地域の素材を生かした「ミニ門松づくり」	
【成果】	<p>校区公民館を中心とした、学校、PTA、地域や関係団体の連携による多様な活動により、普段の学校教育活動では困難な体験活動にも取り組むことができ、子どもたちにとって貴重な経験につながっています。</p>	

2	既存組織の協力を生かした活動の展開	活動内容
【特徴】	【伊崎田校区青少年育成活動（志布志市）】	学校に対する 多様な協力活動
<p>「伊崎田校区青少年育成会議」が組織され、校区公民館を中心に、学校、地域、保育所や関係団体等が連携し活動を行っています。年度当初に学校、地域、保育所や関係団体等の役割分担を行うことで、負担が集中することがないように努めています。</p>		地域人材育成 ・郷土学習
		土曜日等における 教育支援活動
伊崎田校区青少年育成会議体制図	地域と学校が一体となった「伊崎田相撲」	
【成果】	<p>地域住民と子どもたちが顔見知りの関係になってきています。関係者や地域住民の情報共有も図られ、地域全体で地域の青少年の健全育成に関わっています。</p>	



3

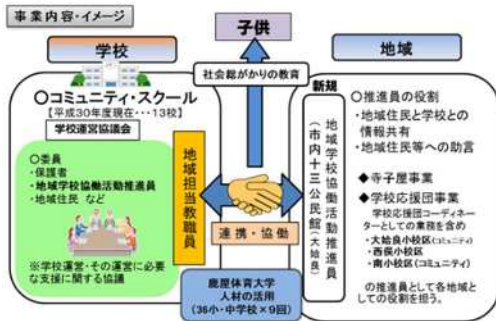
公民館を中心に、公民館自主学习グループも参画

活動内容

【特徴】

【かのや学校応援団大始良地域学校支援活動（鹿屋市）】

公民館が中心になり、コーディネーター役を担うことで、多様な人材や活動団体・グループを学校教育諸活動につなげ、より効果的な学習活動を仕組むことができています。地域の人たちをつなぐことで、多様な学習支援ボランティアの選択が可能となっています。



地域の史跡を巡る体験活動（寺子屋事業）

【成果】

事業イメージ図

地域住民や公民館の自主学习グループの方々がボランティアに登録し、今まで以上に地域の子どもに関心をもち、学校支援に関わっています。顔が見える関係を築くことで、安心・安全の確保につながっています。

学校に対する  
多様な協力活動  
  
地域人材育成  
・郷土学習  
  
放課後等における  
学習・体験活動  
  
土曜日等における  
教育支援活動

4

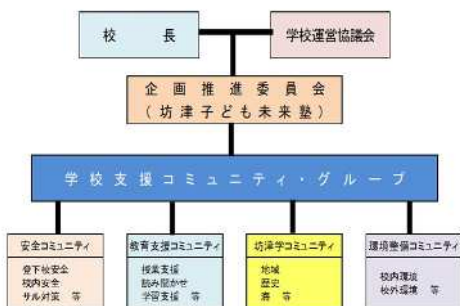
学校運営協議会組織を基盤とした教育活動の充実

活動内容

【特徴】

【坊津学園学校運営協議会（南さつま市）】

安全・教育支援・坊津学・環境整備といった学校支援コミュニティ・グループが構成され、子どもたちが学校生活を安全・安心に過ごすための支援や、質の高い充実した授業を受けることができる支援、ふるさと坊津について学習できる支援などを行っています。



学校支援コミュニティ・グループの体制図



学校プールでのダイビング体験  
（鹿児島水産高校協力）

【成果】

学校運営協議会において、教育活動に対し様々な視点からの意見等が出され、保護者・地域の声を反映した学校運営がなされています。

学校に対する  
多様な協力活動  
  
地域人材育成  
・郷土学習  
  
学びによるまち  
づくり、地域課題  
解決型学習

### 3 地域学校協働活動及びコミュニティ・スクールに関する情報の紹介

#### (1) 文部科学省の情報サイト


<p>地域と学校の連携・協働の推進に向けた参考事例集</p>	<p>地域と学校の連携・協働の推進に向けた民間企業・団体等による参考事例集</p>
<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/jirei/jireishu/chiki-gakko.html">https://manabi-mirai.mext.go.jp/jirei/jireishu/chiki-gakko.html</a></p>  	<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/jirei/jireishu/minkan-dantai.html">https://manabi-mirai.mext.go.jp/jirei/jireishu/minkan-dantai.html</a></p>  
<p>文部科学大臣表彰事例 (平成 20 年度～)</p>	<p>地域学校協働活動パンフレット (平成 30 年 1 月)</p>
<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/jirei/jireishu/hyosyo/index.html">https://manabi-mirai.mext.go.jp/jirei/jireishu/hyosyo/index.html</a></p>  	<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/190708chiikigakkoukyoudoukatudoupanhuretto.pdf">https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/190708chiikigakkoukyoudoukatudoupanhuretto.pdf</a></p>  
<p>これからの学校と地域 コミュニティ・スクールと地域学校協働活動 (令和 2 年 3 月)</p>	<p>コミュニティ・スクール 2018 パンフレット (平成 30 年 8 月)</p>
<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/korekaranogakkoutotiiki_pamphlet2020.pdf">https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/korekaranogakkoutotiiki_pamphlet2020.pdf</a></p>  	<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/pamphlet/community_school_2018%28002%29.pdf">https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/pamphlet/community_school_2018%28002%29.pdf</a></p>  

<p>地域みんなで子供たちの未来を考えるワークショップのすすめ（平成27年3月）</p>	<p>地域学校協働活動の推進に向けたガイドライン（平成29年4月）</p>
<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/pamphlet_workshop_01.pdf">https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/pamphlet_workshop_01.pdf</a></p> 	<p><a href="https://manabimirai.mext.go.jp/document/gaidorain(tiikigakkoukyoudoukatsudouno_pamphlet_workshop_01.pdf">https://manabimirai.mext.go.jp/document/gaidorain(tiikigakkoukyoudoukatsudouno_pamphlet_workshop_01.pdf</a></p> 
<p>地域学校協働活動推進員の委嘱のための参考手引（平成30年11月）</p>	<p>地域学校協働活動ハンドブック（平成30年1月）</p>
<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/181121suishininnotebiki.pdf">https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/181121suishininnotebiki.pdf</a></p> 	<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/handbook_2.pdf">https://manabi-mirai.mext.go.jp/document/handbook_2.pdf</a></p> 
<p>コミュニティ・スクールのつくり方（令和2年10月）</p>	<p>学校と地域でつくる学びの未来（文部科学省）</p>
<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/tukurikataR2.10.pdf">https://manabi-mirai.mext.go.jp/upload/tukurikataR2.10.pdf</a></p> 	<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/index.html">https://manabi-mirai.mext.go.jp/index.html</a></p> 

(2) 鹿児島県の情報サイト

<p>H29 「地域学校協働活動に向けて」～地域で未来を担う子どもたちの成長を支える～</p>	<p>H30 地域学校協働活動ガイドブック 「さあ、進めよう！地域学校協働活動」</p>
<p><a href="https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/tiikigakkoukyoudoukatudou.html">https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/tiikigakkoukyoudoukatudou.html</a></p>  	<p><a href="https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/30tiikigakkoukyoudoukatidouguidebook.html">https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/30tiikigakkoukyoudoukatidouguidebook.html</a></p>  
<p>R1 リーフレット「かごしま地域学校協働活動」</p>	<p>R2 令和2年度版「かごしま地域学校協働活動」リーフレット</p>
<p><a href="https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/20tiikigakkoukyoudou.html">https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/20tiikigakkoukyoudou.html</a></p>  	<p><a href="https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/reiwa2nenndokagosimatiiikigakkoukyoudouaktudou.html">https://www.pref.kagoshima.jp/ba07/reiwa2nenndokagosimatiiikigakkoukyoudouaktudou.html</a></p>  

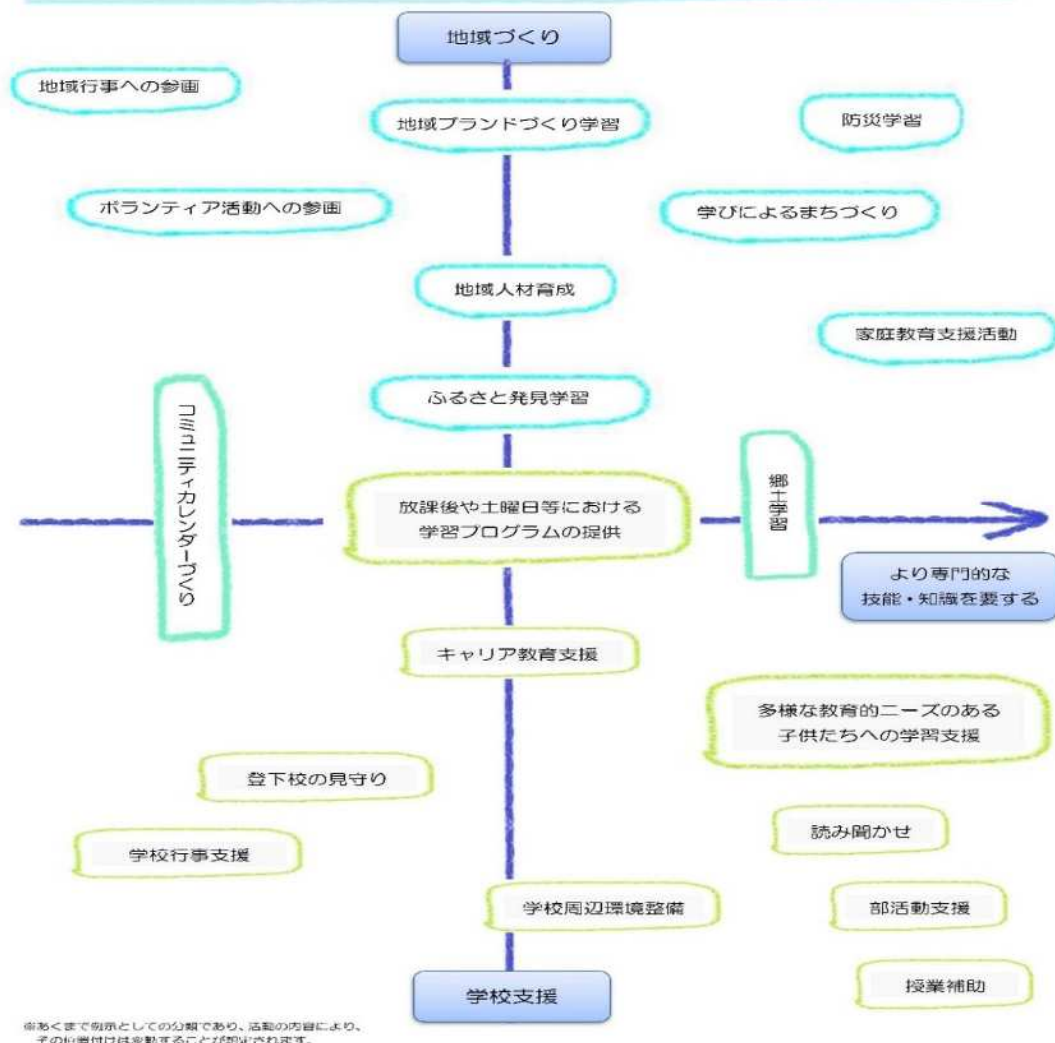
(3) 法令関係

<p>法令(学校と地域でつくる学びの未来(文部科学省)より)</p>	
<p><a href="https://manabi-mirai.mext.go.jp/torikumi/houreiplan/hourei/hourei.html">https://manabi-mirai.mext.go.jp/torikumi/houreiplan/hourei/hourei.html</a></p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会教育法関連</li> <li>・ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律関連</li> <li>・ コミュニティ・スクール関係法令等</li> <li>・ 法令改正等の説明会</li> </ul>	

## ◇ 地域学校協働活動とは

「地域学校協働活動」とは、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。

地域学校協働活動として、例えばこんな取組が考えられます。



※あくまで例示としての分類であり、活動の内容及び、その位置付けは変動することが想定されます。

文部科学省「地域学校協働活動 地域と学校でつくる学びの未来」より (2018. 1)

鹿児島県では、平成 22 年度から「かごしま学校応援団推進プロジェクト」として、地域ぐるみで学校を支援する体制を整備し、学習支援、部活動支援、環境整備、安全確保等の学校支援活動を通して、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを推進してきました。現在は、これまでの「かごしま学校応援団」の活動を基盤として、それぞれの地域や学校の実情等に応じて、「地域学校協働本部」（地域学校協働活動の推進体制）の整備に取り組み、地域学校協働活動が進められています。「地域学校協働本部」を中心に、ともに同じビジョン（目標）をもち、連携・協働して活動を進めていくことが「地域学校協働活動」へとつながっていきます。

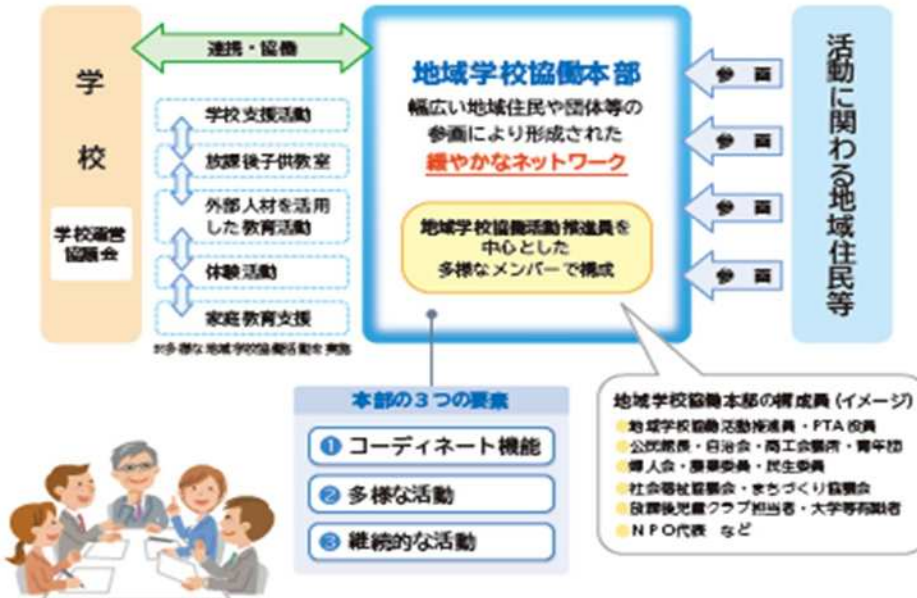
図のように、今までの「学校支援活動」も「地域学校協働活動」の一部としてとらえ、学校・家庭・地域がみな当事者意識をもって、教育課題の解決や地域課題の解決を学校と地域で連携・協働して取り組んでいくことが大切です。

◇ 地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働する効果とは

文部科学省 HP 資料より

### 地域学校協働本部の整備

地域学校協働活動の推進に当たっては、「地域学校協働本部」を整備することが有効です。教育委員会は、地域学校協働本部の整備について、積極的な支援を行うことが重要です。



### 学校と地域がパートナーとなることで・・・



保護者・地域住民等も教育の当事者になることで、責任感をもち、積極的に子供の教育に携わるようになる。

- 近所に元気のない様子の子供がいても、なかなか声をかけることができない
- 子供のマナーについて学校へ苦情の電話
- 積極的な声掛けや自ら指導する機会が増える
- 学校任せではなく、地域が学校とともに対策を考える

保護者・地域住民等が学校運営や教育活動へ参画することで、生きがいにつながり、子供たちの学びや体験が充実。

- 自分の経験を生かして学校や子供のサポートをしたいが、迷惑にならないか
- 地域の人と関わる機会が減ってきている
- 地域人材を活用した学習が単発で終わってしまう
- 地域の力を生かした学校運営や教育活動が実現する
- 学校を中心に地域がつながり、地域の活動が活発になる
- 地域の創意工夫や特性を生かすことで、学校での学びがより豊かで広がりを持つようになる

保護者・地域住民等と学校が“顔が見える”関係となり、保護者や地域住民等の理解と協力を得た学校運営が実現。

- 一方的な意見が数多く学校に寄せられる
- 学校が保護者や地域住民の様々な要望の対応に追われている
- 学校の現状や方針への理解が深まり、地域が学校の応援になる
- 地域の協力により教職員が子供と向き合う時間が増える

その他にも・・・

学校と地域の協力体制が築かれることで、生徒指導、防犯、防災等の面でも課題解決に向けて効果が期待されます。

【かごしま地域学校協働活動 参考事例集】  
～ 地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える  
地域と学校が より輝くために ～  
令和4年3月発行

---

発行 鹿児島県教育委員会  
〒890-8577 鹿児島県鹿児島市鴨池新町10番1号  
TEL 099-286-5336 / FAX 099-286-5673  
(鹿児島県教育庁社会教育課)

※この冊子は、鹿児島県教育委員会HPに掲載していますので、御活用ください。